



支援体連 ソフトボール大会

第31回和歌山県支援学校体育連盟ソフトボール大会が、海南市民球場で、加盟校8校が集まり、行われました。本校からは、高等部の10名が参加しました。

1回戦では、3年ぶりの試合ということで、生徒たちも少し緊張気味でしたが、試合が進むにつれ、のびのびとプレイをして、8-1で勝ちました。2回戦は、接戦となり5-4で勝つことができました。決勝では、残念ながら、

3-6で負けましたが、閉会式では、準優勝の盾をいただき、晴れやかな表情でした。ベンチからもしっかりと応援し、みんなで声を出して、盛り上げていました。また、応援に来てくれていた保護者の方にも、大きな声でお礼を伝え、大変清々しい大会でした。この大会を通じて、チームの絆が深まったことと思います。



小学部 運動会

9月30日(金)、3年ぶりに小学部、中学部の運動会が行われました。今年度は、新型コロナウイルス感染対策のため、学部別で行いました。開会式、閉会式と合わせて、小学部全員による「よ～いドン!全速力で駆け抜けろ!」、低ブロックの「僕らはヒーロー」、中ブロックの「We are the Champions」、高ブロックの「Family Close～親子の絆かかかかもーん」が行われました。

「全速力で駆け抜けろ」では、各チームで距離をかえて、観客の声援をうけ、ゴールを目指し、子どもたちは、最後まで走ることができました。また、各ブロックの種目では、ダンスやサーキットなど、趣向を凝らした競技で、子どもたちは、元気いっぱい、笑顔いっぱいで、頑張っていました。

中学部の生徒会や代表委員の生徒たちが、競技の準備や片付けをしてくれて、とてもスムーズに進行できました。



中学部 運動会

中学部の運動会は、小学部の運動会終了後、行いました。

開会式、閉会式、日頃の体育の授業グループの種目として「はま天堂 SUPER HAMACHUU BROTHERS」「はまりンピック 2022」、全員による「リレー～最後までバトンをつなげ～」が行われました。スーパーマリオブラザーズ風の世界での障害物競技や、さまざまな関門があり、チームでバトンをつなぐサーキット競技等、ジャンプ力、バランス力、コントロール力を出し切って、バトンをつないだり、ゴールを目指したりと、頑張っていました。

また、学部全員リレーでは、先生チームも参加し、5つのチームで熱戦を繰り広げ、チームの友だちを応援し、順位に関わらず最後まで全力を出して走り、すばらしい姿を見せてくれました。

